

ウォーカブルな空間目指し

都心部まちづくりフォーラムを開催

意見交換すパネリスト左から高野氏、高尾氏、山下氏、原田氏、相原氏



釧路市主催で、当所が共催する「釧路都心部まちづくりフォーラム」が22日、市市民会館で開かれた。多くの市民が参加した。

本フォーラムは、釧路市が進める鉄道高架を基本に、都心部に自動車から人や公共交通の心空間に再生する「ウォーカブルなまちづくり」をテーマに開催。北海道大学大学院の高野伸栄教授より「釧路都心部まちづくり計画が目指すウォーカブルな空間形成」と題して計画の進捗を報告し、駅周辺のイメージパースを発表した。

高野氏はウォーカブル空間の必要性について「人口減少に伴い交通量も減少する。道路を商業スペースとして活用し、市民や観光客で中心市街地に賑わいを創出したい」と説明した。続いて、九州大学の高尾忠志特任准教授は「公共事業が地域の価値を高める」と題し、自らも携わった長崎駅周辺の再整備などの体験を基に基調講演を行った。

高尾氏は「まちの変化によって、市民の意識も変化した。まちに誇りを持つようになった」と公共事業がシビックプライドの醸成へとつながり、住民のまちづくりに対する考えを変化させた

また「外から見ると釧路湿原はすごいコンテンツであり、ポテンシャルがある」と思っている。釧路でしか味わえない特別な体験を誘客コンテンツとして、コンセプトを決め、釧路のイメージを自分達で作らなければならない。湿原の周りを遊べるエリアとして逆開発し、国立公園の外に緩衝帯をつくるべき」と提言した。

さらに「釧路湿原をテーマとしたコンテンツに沿ってサービスとモノの付加価値を狙うためには①釧路湿原での体験による価値の言語化②緩衝地域化③体験プログラムの開発④道東への集客・送客・宿泊拠点化⑤物販の付加価値化をストーリーとして書くべきである」と解説した。最後に「日本全体が縮みゆく経済、縮みゆく人口で、当所水産部会（笹倉智貴部長）では、9日（木）に（地独）北海道立総合研究機構の担返者を講師に水産増養殖事業に関する研修会を開催した。

漁業・水産加工業者などで構成されている当部会では「水産増養殖事業の可能性を、事業計画の重点項目のひとつに掲げ、釧路の水産業発展のため、天然・



公開された駅周辺のイメージパース



釧路地域の産業振興策を提言する菅田氏

冒頭、佐藤委員長より「釧路市の皆様、市議会議員の皆さん、皆様、我々経済界が一丸と」

はじめて、EYストラテジー・アンド・コンサルティング(株)菅田氏が提言

冒頭、佐藤委員長より「釧路市の皆様、市議会議員の皆さん、皆様、我々経済界が一丸と」

議員例会

釧路の未来を考える

EYストラテジー・アンド・コンサルティング(株) 菅田氏が提言

当所政策委員会（佐藤尚彦委員長）では第226回議員例会を21日（火）正午より道東経済センタービルで開催。EYストラテジー・アンド・コンサルティング(株)の菅田浩氏が「釧路振興に係る提言」と題して講演を行い、当所議員や市議会議員、釧路市職員約40人が参加した。

また「外から見ると釧路湿原はすごいコンテンツであり、ポテンシャルがある」と思っている。釧路でしか味わえない特別な体験を誘客コンテンツとして、コンセプトを決め、釧路のイメージを自分達で作らなければならない。湿原の周りを遊べるエリアとして逆開発し、国立公園の外に緩衝帯をつくるべき」と提言した。

あるからこそ、限られた資源、限られた人材で一つの事業に絞り込み、それが突き抜けることで次の新たな

水産増養殖の可能性探る

当所水産部会 研修会を実施

当所水産部会（笹倉智貴部長）では、9日（木）に（地独）北海道立総合研究機構の担返者を講師に水産増養殖事業に関する研修会を開催した。

漁業・水産加工業者などで構成されている当部会では「水産増養殖事業の可能性を、事業計画の重点項目のひとつに掲げ、釧路の水産業発展のため、天然・



9日に開催した研修会

続いて、同機構さげます設備導入・運転コストが高額なことや、病気になる場合は水替えをしなければ全滅するリスクが高いことなどのデメリットもあるが、既に北海道のさげますの養殖向け種苗の生産に活用されており、具体的な事例も紹介された。

コールセンター新人育成責任者が教える！

的確な対応でお客様に納得いただく **クレーム対応の極意**のご案内

情報社会にあって、クレームはSNSや口コミにより、瞬時に悪評として拡散する可能性があります。

ニーズの多様化により、様々な意見や要望を持つお客様がありますが、その意見の本質を見極めることが、接客サービスの向上や商品開発へつながる可能性があります。

本セミナーでは、お客様の声の本質を理解する対応テクニックを学ぶことができます。接客力向上のためにぜひご参加ください。

◇日 時 令和5年3月20日(月) 14:00～16:00

◇場 所 道東経済センタービル5階 会議室

◇講 師 齊藤 史緒 氏(劇団四季出身)

元ミュージカル俳優・クレーム対応研修講師

◇講座内容

- ☑ クレーム対応の基本
- ☑ やってはいけない3つのこと
- ☑ 傾聴姿勢
- ☑ 4つの基本手順
- ☑ クレームは宝の山？
- ☑ ロールプレイング

◇受講料 会員:無料/非会員:3,300円(税込み)

◇定 員 30名(先着順)

◇申込方法 2次元コードから申し込み

または当所までお問い合わせください。

お問い合わせ 当所振興課まで

TEL/0154-41-4143 受付時間/8:55～17:25(平日)

釧路の企業・就活情報サイト

はたらくしろう

掲載企業は随時受け付けております

掲載企業の確認や掲載のお申し込みはサイトから

災害や感染症などのリスクに備えましょう！

当所では、防災・減災対策計画の第一歩として取り組みやすく、国の支援策を受けることができる「事業継続力強化計画」について、損害保険会社と連携して会員皆さまの計画策定を無料でサポートしております。

お問合せ先: 当所振興課0154-41-4143

確定申告にはe-Taxをご利用ください

パソコンやスマートフォンからご自宅から

自動計算で申告書を作成できます！

マイナポータル連携でデータの自動入力も可能

マル経資金を

ご利用ください

マル経資金は、商工会議所や商工会などの経営指導を受けている小規模事業者が、経営改善に必要な資金を無担保・無保証でご利用できる融資制度です。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者を対象に制度を拡充し、通常融資のほか100万円の別枠が追加され、当初3年間は通常利率（1日現在1.18%）から0.9%引下げしています。なお、この取扱いは3月末日までとなっております。

融資条件や適用要件など

マル経資金を

ご利用ください

マル経資金は、商工会議所や商工会などの経営指導を受けている小規模事業者が、経営改善に必要な資金を無担保・無保証でご利用できる融資制度です。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者を対象に制度を拡充し、通常融資のほか100万円の別枠が追加され、当初3年間は通常利率（1日現在1.18%）から0.9%引下げしています。なお、この取扱いは3月末日までとなっております。

融資条件や適用要件など

確定申告は忘れずに

2022年分申告開始

2022年分の所得税や贈与税の申告・納付は3月15日(水)、個人事業主の消費税などに関する申告・納付は3月31日(金)までとなっております。

当所では個人事業主の確定申告に関するご相談を受け付けておりますが、大変混み合っておりますので、事前に当所地域振興部0154(41)4143までお申し込みください。

また、確定申告に関する詳細や、e-Taxのご利用につきましては下記の2次元コードより国税局のHPをご覧ください。